

●8月15日の敗戦が半年前であったなら、あらぬ歴史を考える

●暑い暑い夏がためぐつてきた。7月14日の広島高裁判決を見れば、76年たった今も「黒い雨」から逃れられぬ人や遺族がいたとわかる。最後の一人となつても、「死へのロマン」を竹槍に託せと煽り立てた人たちが、この夏はコロナ禍のもと、東京五輪のロマンへと人を駆り立てる。彼岸と此岸のこの国のリーダーたちである。半年早い聖断決断があれば、東京大空襲はじめ各地の焦土化、沖縄地上戦での大量殺戮と集団自殺、ヒロシマやナガサキを襲った原爆など、数十万人にもおよぶ無辜無残無念の死はなかった。かつての戦争の惨禍を、今コロナ禍への対応のなかで、すぐできることをすぐやらす、市民を監視と反目へと向かわせるこの国の政治をあわせ考えてみる。

●大人と子どもの遊びば学びば《土曜びばカフェ》のご案内

●本年度第2回の《土曜びばカフェ》は、「英語でクッキング」です(いわゆる「子ども食堂」も兼ねるこの行事には、大津市社会福祉協議会から「寺子屋プロジェクト」としての補助金がです)。内容/英語学習のアクティビティ、あなただけの「おにぎらず」づくり、ごはんとおかずをいろいろと自分流に組み合わせサンド風にいただきます↓後片

NPO法人  
陽だまりの会

やまの保健室

元看護師が毎週交替で血圧・体温・脈拍測定をしたり、健康相談、介護相談などを行っています。どつぞお気軽にお立ち寄りください。

日時/毎週金曜日10時~13時(祝日・第5金曜日は休み)  
場所/自治会館こもれば サロン4  
お問い合わせ/岡部陽子  
090-7368-2039

付け↓探求学習や宿題  
日時/2021年8月28日(土)10時30分~14時  
会場/コミュニティセンター(市民センター)調理室と隣りの会議室

指導/足立英子さん+アメリカ人アシスタント+ボランティア

●8月のにこにこキッズは(0歳からの未就園親子の集い)4日(水)10時~11時半、(市民センター)の裏庭で(雨の時は和室)。シャボン玉や寒天・色水あそびなど、夏の遊びを楽しみます。水遊びをするので、着替え、帽子、タオル、サンダル、飲み物などをご用意ください。

●8月のさわやかクラブは18日(毎月第3水曜日)10時から食事を挟んで午後1時半ごろまで、自治会館《やまびこ》で、「いつまでも健康で元気に」がテーマ。血圧測って手遊び(時には保健師の話とか体操なども)、ボランティア手作りのお昼をいただいた後はコーヒードリンクなど飲みながらのんびりおしゃべりをして。現在7、8人を送迎しています。よろしかったらどうぞ。

●8月のふれあいサロンは25日(毎月第4水曜日)に《自治会館こもれば》で10時から午後1時半ごろまで。楠一輝さんの指導で生け花のお稽古から始まり、お昼はスタッフが腕によりをかけてつくった馳走です。食後は、コーヒードリンク、お茶などを飲みながらの気ままなおしゃべりや、歌を歌ったり誕生日会を楽しみます。希望者には送迎もいたします。

●赤い羽根ミニバザーとして7月のコミセンマーケットに参加しました。「なんでも10円市」「100円コーナー」と「古本市」で、売上は計2,890円でした(仕入価格はゼロ円ですからまるまる全額を赤い羽根共同募金会へ)。9月も参加しますので、ご不用品ありましたらご提供ください。(529・0149楠本)。

●赤い羽根ミニバザーとして7月のコミセンマーケットに参加しました。「なんでも10円市」「100円コーナー」と「古本市」で、売上は計2,890円でした(仕入価格はゼロ円ですからまるまる全額を赤い羽根共同募金会へ)。9月も参加しますので、ご不用品ありましたらご提供ください。(529・0149楠本)。

特定外来生物「オオキンケイギク」

5月~7月頃にかけて、鮮やかな黄色の花をつけるオオキンケイギク。オオキンケイギクは、日本の生態系に重大な影響をおよぼすおそれがある植物として、外来生物法による「特定外来生物」に指定され、栽培、運搬、販売、野外に放つことなどが禁止されています。オオキンケイギクを見つけたら、抜き取り、袋に詰めて口を縛る。(抜き取った場所で枯死させる)



比叡平小学校  
学校長 青谷恭浩

二年生がミニトマトの世話をしていたので見物していたら、何人もの子が次々に話しかけてきました。

「ぼくの実は、こんなに赤くなつた!」「私のは、まだ緑色なのに落ちちゃった」「なんで、こっこの実の方が大きいのか?」「ぼく、メダカ飼ってるで!この前、卵を産んだ!」  
彼らと話しているうちに、私がこれまで関わってきた二年生たちの姿を思い出しました。

「地球が丸いって何でわかったのか、知ってるで!」「ぼく、一番強い恐竜を知ってるで!」「私、この種が何の種か言えるよ!」「先生、けん玉をするから見て!」...

総じて、「好奇心旺盛」で「自分のことを知ってほしい」欲求が強く表れた姿です。二年生の子どもたちは、できたこと・見つけたこと・楽しいこと・気になることを他者に伝えたいのです。大人の目には必要以上のアピールと映る場合もありますが心配は要りません。子どもは、成長するにしがたが社会性や協調性を身につけ、自己主張をコントロールできるように育ちます。今の彼らに必要なものは、他者からの「共感」や「承認」であり、それが彼らの「自信」につながるのではないのでしょうか。

「そうなの」「それはよかった」「よく知っているね」と応えながら、彼らの育ちを見守る私です。

「ほねほねザウルス」21巻~23巻  
「ぼく モグラ キツネ 馬」  
「りんごがたべたいねずみくん」  
「また!ねずみくんのチョコッキ」  
「ねみちゃん とねずみくん」  
「かがくのとも8 キジのかぞく」

○あと数冊なら購入可能です。「夏休みの本」のパンフレットを用意してあります。リクエストして下さい。

子ども図書館  
だより  
10時~12時  
8月の開館日  
1日(日)・5日(木)・8日(日)・12日(木)・15日(日)・19日(木)・22日(日)・26日(木)・28日(土)・29日(日)  
夏休みは木曜日も開けています

図書のご寄付ありがとうございます。ブックエンドもありがたいです。

8月は木曜日も臨時に開館します。コロナ対策には「三密を避ける マスク 手洗い 消毒」に換気対策の強化に取り組んでいます。具体的には、エアコンで冷房していても窓は開けるとともに扇風機を回しています。

○「夏休みの本」の第1弾を購入しました。貸出は1人1冊でお願いします。

「ほねほねザウルス」21巻~23巻  
「ぼく モグラ キツネ 馬」  
「りんごがたべたいねずみくん」  
「また!ねずみくんのチョコッキ」  
「ねみちゃん とねずみくん」  
「かがくのとも8 キジのかぞく」

おやまのおみせ Vol.11

公益財団法人 木下美術館

2丁目のバス通りで一際目を引く建物が「木下美術館」です。2008年に茶が崎から比叡平に移転してきました。40日に一度、木下彌三郎氏の膨大なコレクションから季節にあった作品を、学芸員の品川さんが選んで展示替えされています。大正から昭和初期の日本画が中心ですが、洋画や彫刻作品なども展示。奥のコーナーにはジャンルを問わない「スポット展示」も。この日は3丁目にお住まいの東上豪さんの作品が展示されていました。11月には県展で木下美術館賞を受賞した方のスポット展示が行われます。

水曜と日曜は絵画教室も開催されています。13時から16時迄で現在20名の方が参加されていて、6月からは思い思いの作品を製作中。入会するとスケッチブックと木炭、ねり消しゴムのセットがプレゼントされます。「気を張らずに楽しく絵に親しもう!」がコンセプトとのことですので、気になった方はぜひ教室を体験してみてください。道具は貸して頂けます。絵画教室の生徒さんはいつでも入館無料で本の貸し出しもして頂けますよ!

8月5日からは「美しき日本の風景」展開催



公益財団法人 木下美術館  
大津市比叡平二丁目-28-21  
TEL・FAX / 077-575-1148  
OPEN / 10:00~16:00  
休館日/火曜日・水曜日  
https://www.kinoshita-museum.com

広報総集編掲載特典



開放感のある展示室  
絵画教室の先生 小林さん  
品川さん  
学芸員



『防犯教室』で4歳児・5歳児が地域の方からお話を聞きました。



『防犯教室』で4歳児・5歳児が地域の方からお話を聞きました。

やまの「ひろば」  
~『やまのひろば』に来る時のお願い~  
・保護者の方はマスクをご着用ください。  
・参加する前に体温を測り、37度以上の熱がある時や具合が悪い時は参加を控えてください。  
・お渡しする健康カードへの体温・体調の記入をお願いします。  
・必ず入り口で手指を消毒してください。  
※感染症の流行状況などによって時間の変更や中止になる場合があります。やまのひろば、またはコミュニティセンターにお問い合わせください。  
☆<園庭開放> 月~金曜日 AM10:00~17:00  
対象は、未就園の親子、降園後の在園児親子です。  
(077-529-2700保育園・077-529-2060幼稚園)迄  
やまのひろばの予定は行事カレンダーをご覧ください。